

## 保田紙行灯アート展

10月6日(金)～9日(月・祝)の4日間開催した「第5回しみず保田紙行灯アート展」。今年之最優秀賞は町内在住の田邊真美さんの作品「雅 MIYABI」に決まりました(写真)。

初日は生憎の天気で室内展示となりましたが、4日間で約1,600人が来場しました。訪れた皆さまは保田紙のあたたかい雰囲気魅了されているようでした。



## 秋の風物詩と言えば…



鷲ヶ峰コスモスパークのコスモスが10月上旬、見頃を迎えました。一時は台風の影響でほとんど散ってしまっていたものの、奇跡の復活。

天気の良い日は、淡路島や四国まで見渡せる鷲ヶ峰コスモスパーク。シーズン中は多くの人にご来場いただきました。

## やすらぎふれあいフェスタ



10月9日(月・祝)、地域交流センターALECで開催した「やすらぎふれあいフェスタ」。開催が2度目となるこの催しですが、今年は圏域作業所による物産販売・舞台発表・作品展示、きび福祉太鼓の皆さまによる太鼓演奏、手話体験教室などのほか、書家の金澤泰子氏を講師に迎え、「ダウン症の娘(こ)と生きて」というテーマで講演会を開催しました。

講演会には約150人が参加し、参加者からは「金澤さんの話に感動した。私も明るく生きてみんなに喜んでもらえるような生き方をしたい」「体験者の話を直接聞くことができたのはとても貴重な経験」といった声がありました。